

令和5年度 交通安全活動について

交通安全実践事業所名

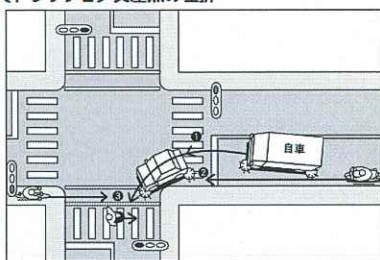
株式会社 クリハラント 美浜作業所

活動内容

- 1 社員全員(協力会社を含む)に対し、毎月1回午前午後の2回に分け、季節や時期に応じた交通安全教育用ビデオを放映し、交通規則の遵守及び交通災害の防止、交通マナーの向上について教育している。
- 2 年2回、本社から全社員(協力会社を含む)に対し、交通KYシートが配布され、2人一組で交通KYを記入、提出し、社員全員の安全意識の高揚を図っている。
- 3 毎月2回、発電所側が、朝の出勤時間帯に合わせた交通パトロールを実施しているが、当社も定期的に参加し、発電所周辺道路の交通マナー向上に努めている。

活動の様子(写真)

【トラック2】交差点の左折



1. 主な危険要因の例

- ① 横断歩行者のために前車が停止することが予測され、このまま進行すると停止した前車に衝突する危険がある。
- ② 左後方から二輪車が接近しており、このまま左折を開始すると衝突する危険がある。
- ③ 自転車歩道が横断歩道に接近しており、左折をして横断歩道を通過しようとする危険がある。

2. 安全運転の例

- ① 先行左折車が横断歩行者等のために停止することを予測して、あらかじめ車間距離を保持しておく。
- ② 左折時は、必ず左後方や側方に二輪車がないかどうかを確認する。
- ③ 歩道の状況にも目を配り、歩行者や自転車に接近していないかどうかを確認する。

3. 乗務員指導のポイント

- ① 内輪差の大きい大型車は、左折時にいったん右にふくらむことがある。そのため内側に二輪車が入り込んでくることもあるので、左折する前に必ず左後方や側方の二輪車の有無を確認し、二輪車が接近しているときは先に行かせるよう指導する。
- ② 歩道の状況や左折していく道路の状況に注意しながら、徐行して進行するよう指導する。



交通KYシート

交通安全ビデオ教育